



(1) 竣功せる大堰橋の正面。

## 大堰橋架換工事

京都府土木部長 中川幸太郎

路線・府県道周山八木線

位置・京都府船井郡八木町、富木村立會

河川・桂川

延長・橋長211.0米、取合道路右岸61.5米、  
左岸274.0米。

幅員・有効幅員5.5米。

構造・(1)型式及徑間 低水敷はゲルバー式  
鋼構橋 3徑間 110.4米、洪水敷はT型

コンクリート單桁橋徑間10米10連。

(2) 床版 鐵筋コンクリート厚15厘

(3) 橋面鋪裝 アスファルト・プロ  
ツク厚3.8厘。

(4) 橋臺 右岸橋臺は鐵筋コンクリート扶壁式にして高8.0米、

左岸は鐵筋コンクリートT型式で高さ6.0米。

(5) 橋脚 低水敷は井筒基礎鐵筋コ  
ンクリート造2基、井筒の高10.0米。

洪水敷は井筒基礎鐵筋コンクリート  
造1基、井筒の高4.5米及び鐵筋コン  
クリート造9基。

(6) 橋面勾配 縦断勾配200分1の弧  
型。横斷は40分1の拋物線。

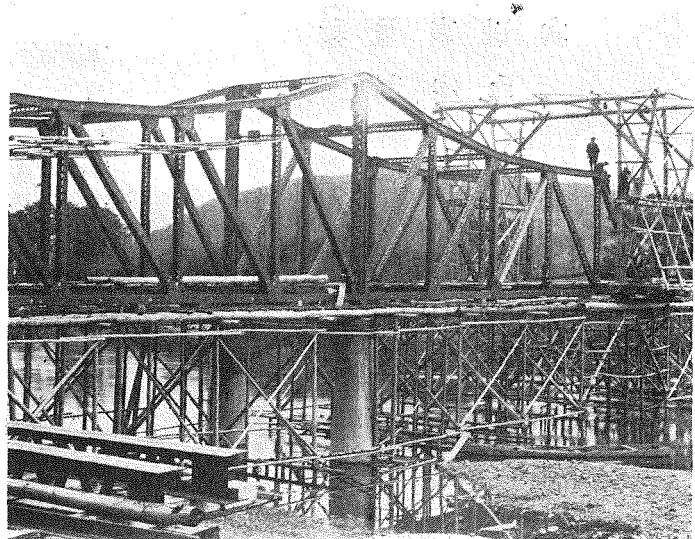
使用材料・鋼材 177.0噸。



(2) 竣功せる大堰橋の側面。

セメント ヨーギヨーセメント 7490  
袋、浅野セメント 2560袋、合計10,00  
50.0袋。  
筋 40,758.0延  
アスファルト・ブロツク 大日本ア  
スファルト・ブロツク工業株式會社製

品1,150.0平米。  
使用延人員・11,112人。  
總工費・104,900.74圓。  
工 期・1年5ヶ月、昭和10年4月竣工  
請負者・下部構造 廣 橋 組  
上部構造 横河橋梁製作所



(3) 構架設中の状況。